



野田中だより

【学校教育目標】

志高く、学び考え実践する生徒
心豊かで、認め合い高め合う生徒
心身を鍛え、命を慈しむ生徒

『ほめて 認めて 励まし続ける』 川越市立野田中学校 令和8年7月22日 校長 澤村文香

106 日間に及び1 学期が本日で終了しました。進級・入学後新たな学年での生活が軌道に乗り、落ち着いた雰囲気の中で日々の教育活動を展開することができたのは、生徒たちの素直さとメリハリのある取組姿勢、そして何より保護者や地域の皆様方の温かなご協力・ご支援のおかげです。ありがとうございました。

PTA から頂戴しました教育振興費で購入した花苗を、1 年生が植えてくれました（NODA & スマイル😊）→



為すことによって学んだ1 学期 ～1 学期終業式 校長講話から～

先日、本校の給食手伝い員（毎日の給食の準備や片づけを行っている市費職員）に、「野田中学校はいかがですか？」と聞いたところ、「野田中学校はとても良い雰囲気で働きやすいです。生徒の皆さんは本当によく挨拶をしてくれます。以前、中学校は残菜が多いと聞いていたのですが、野田中の子供たちはとてもよく給食を食べてくれるのでとても嬉しいです。片付けも協力して丁寧にしてくれる。さすが中学生！と思いますが、野田中の先生方はいつも準備や片づけに立ち会ってくれて、そんな先生方のご指導も有難いです。」と答えてくれました。突然の私の質問にこのように答えてくださったのは、きっと日ごろから感じていることだからこそと…、私は思い、嬉しくなりました。

5 月の学校朝会で「よりよい学校を作るのは、私たち一人ひとりです」と、生徒たちに話をしました。1 学期を終える今、このように和やかで温かな雰囲気が創れているのは、生徒と教職員のおかげだと思っています。体育祭、生徒総会、川越探索など大きな行事を成し遂げ、部活動の市内大会等に真剣に臨み、また日々いろいろな課題の解決のために生徒達と教職員が一緒になって取り組んできた努力のプロセス、日々の積み重ねが、そんな雰囲気を創っているのだと思います。

「為すことによって学ぶ」「本気でやったことしか身に付かない」とよく言われますが、まさに今学期、日々の学校生活や行事の取組などを通して「為すことによって学び」、多くのことを「本気でやることで身に付けた」のではないのでしょうか。こうした体験的な学びや本気で取り組んで身に付けた力は、生徒の人間性の基礎・土台となることでしょう。

明日から 39 日間の夏休みが始まります。美術部展や吹奏楽コンクールなどが控え、運動部は新チームでの活動が本格化します。3 年生は、自分の進路に向き合い、これまでの総復習に取り組むことと思います。それぞれの目標に向かって、たっぷりとある時間を有効に使い「夏休みだからできること」に積極的に挑戦してほしいと思います。

保護者の皆様へ ～夏季休業を迎えるにあたって～

①子供たちにも学年担当や担任から夏休み中の生活について話をしました。ご家庭でもぜひ夏休みのしおり「R8 夏休みの生活（生徒・保護者）」をご一読いただき、生徒が安全で有意義な夏休みを過ごせるようにご協力をお願いします。特に「交通事故」、「雷」、「プールや川・海などでの水の事故」、「インターネットや SNS 等でのトラブル」等に巻き込まれぬよう、ご家庭でもご指導をお願いいたします。

②夏季休業中の電話連絡について

夏季休業中、学校への電話連絡は、平日、午前 8 時 15 分 ～ 午後 4 時 45 分 とさせていただきます。

サマーリフレッシュウィーク（8/8（土）～8/16（日））中、学校は閉庁となります。緊急時には、警察、消防、川越市教育委員会（平日 049-224-5139）までご連絡ください。